



シュミット・ダニエル選手の来校に、みんな大興奮でした。



5月12日(金)に、待望のシュミット・ダニエル選手が学校にきてくれました。少し雨降る中、みんなの思いが通じたのか、4限目は雨もやみ、校庭での活動ができました。事前に、メッセージを書き入れたボードをホールに飾ってお迎えしました。これにはシュミット・ダニエル選手が大喜びしていま



した。3限目の講演会では、シュミット・ダニエル選手から、「これまでの人生について・サッカーへの思い」等をスライドと合わせて話をさせていただき、その後質問タイムとなりました。質問の中では「どうしたら身長が大きくなりますか?」の質問に、「いっぱいご飯やおいしいものを食べると大きくなるよ」と答えが返ってきました。その他、「これからどこのチームに移籍したいですか?」、「レッドカードをもらったことはありますか?」、「なぜアメリカ代表ではなく日本代表になったのですか?」、「どうしたらシュミット・ダニエル選手のようにもてますか?」等、シュミット・ダニエル選手が回答に困る質問もありましたが、わかりやすく丁寧に答えてもらいました。また、シュミット・ダニエル選手の日本代表になるまでの苦労や、代表に選ばれたけどゲームに出場できなかった悔しさを話してもらいました。そして、「夢を持つことは大切だけど、夢が叶わないこともある。その時は関わってもらった人や、やってきたことを大切にしてほしい」と伝えていただきました。「これからシュ



ミット・ダニエル選手のように頑張っていこう」と感じた児童生徒もたくさんいたようです。4限目は、校庭での「PK対決」と「ゴールキック対決」をしました。みんなが周りで応援する中、何人かゴールを決めて大盛り上がりでした。また、ゴールキック対決では、シュミット・ダニエル選手のキック力のすごさに感動していました。

最後に、みんなで記念撮影をした後、サイン入りのユニフォームを学校にプレゼントしてもらいました（パネルは玄関ホールに飾ってあります）。短い時間でしたが、ベルギーで活躍する日本代表選手と出会い、楽しいひとときを過ごすことができました。これからも、シュミット・ダニエル選手をはじめ、ベルギーで活躍する選手を応援していきたい気持ちを強めた一日になりました。



不審者侵入を想定した避難訓練を行いました。



5月17日（水）の4限目に、避難訓練を行いました。今回は、「学校裏門前に武器を持った不審者が近づき、侵入の恐れがある」ことを想定し、セーフティールーム（保健室・フランス語会話教室がある東側の建物）に避難するという訓練でした。セーフティールームは、全階シャッターで遮断することができ、外から中が見えないように防犯フィルムが窓ガラスに貼られている場所です。全員避難できたことを確認後、体育館に入り全体指導を行いました。今回は、ベルギー日



本国大使館から矢吹警備対策官に来ていただき、「身近で何か危険なことが起こったら、近くにいる先生や大人の人の話を聞いて行動しよう」と話をしていただきました。日頃から不審者への注意として、「いかのおすし」を心がけて行動してほしいと思います。

（文責）校長 佐野 仁美